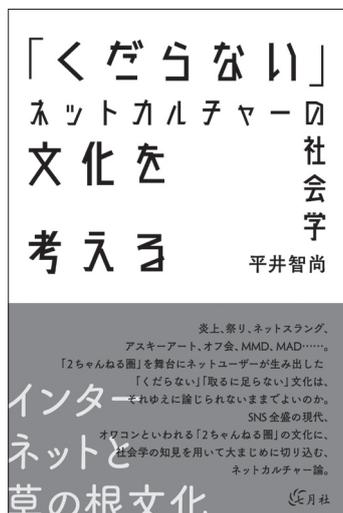




「くだらない」文化を考える

——ネットカルチャーの社会学



平井智尚 [日本大学法学部新聞学科専任講師／社会学・ウェブ情報学] = 著

定価：本体 **2300** 円 [税別] / 四六判並製 / 320 頁

目 次

- 1 インターネット上のニュースとアマチュアによる草の根的な活動
- 2 インターネットを通じて可視化されるテレビ・オーディエンスの活動
- 3 イアマチュア動画に見られる「カルト動画」
- 4 オンライン・コミュニティの多様化と文化現象
- 5 炎上の発生と文化的な衝突
- 6 ネットスラングの広がりという意味の変容——「リア充」を事例として
- 7 ネットユーザーによるコンテンツへの関与をめぐる批判的考察
- 8 インターネット空間における「ネタ」の意味

炎上はどうやって起こるのか？

炎上、祭り、ネットスラング、アスキーアート、オフ会、MMD、MAD……。2ちゃんねるやニコニコ動画などを舞台にネットユーザーが生み出した文化は、たしかに「くだらない」。倫理的にも、表立ってはとりあげられにくい。だからといって、それらは論じられないままでよいのか。炎上など SNS で起こる現象やそこで使われる言葉、また人びとの振る舞いも、その起源は2ちゃんねるなどのネットカルチャーにある。現在ではオワコンといわれる「2ちゃんねる圏」の文化に、あえて今、社会学の知見を用いて大まじめに切り込む、ネットカルチャー論。

● 版元より、書店の皆様へ

「いまさら2ちゃんねる？」といわれてしまいそうですが、いやいや SNS 全盛の現代だからこそ！の一冊です。「炎上」だって、もともとは2ちゃんねるの「祭り」などから始まり、今とは取り上げる側の感覚も違っていました。ブログからミクシィ、そしてツイッターへと舞台を移し、その現象や原因はどのように変わってきたのか。2000年前後から現代まで、ネットカルチャーの盛衰を追います。

株式会社 七月社 ☎182-0015 東京都調布市八雲台 2-24-6 電話 / FAX : 042-455-1385

帳合・番線 注文数 冊	発行：七月社 電話：042-455-1385
	平井智尚=著 「くだらない」文化を考える——ネットカルチャーの社会学 四六判並製 / 320 頁 / 本体 2300 円 / ISBN978-4-909544-14-8 C0036

ご注文は JRC へ / FAX **03-3294-2177** *返品条件付き注文扱い * JRC 経由ですべての取次への出荷が可能です